

国際協力事業団年報 資料編

1995

国際協力事業団年報 資料編

1995

Japan International Cooperation Agency

Japan International Cooperation Agency



JICA LIBRARY



1123356(6)

JICA

R000  
36  
GAI

LIBRARY

団

国際協力事業団



1123356(6)

# 國際協力事業團年報

•  
1995

資 料 編

國際協力事業團

**国際協力事業団年報1995**

第1部 国際協力とJICA

第2部 地域別事業概要

第3部 事業への取り組み

付 表 1994年度総括事業実績

参 考 事業団の組織と予算

**国際協力事業団年報1995 (資料編)**

第4部 国別事業概要

第5部 事業実績・事業統計

—表紙・裏表紙—

表紙右、左、裏表紙／国際協力事業団

表紙中／国際協力フォトコンテスト応募作品

「夢の途中」 中田芳香

# 目 次

国際協力事業団年報資料編の見方

## 第4部 国別事業概要

### アジア地域

|          |     |
|----------|-----|
| バングラデシュ  | 3   |
| ブータン     | 6   |
| ブルネイ     | 8   |
| カンボディア   | 8   |
| 中国       | 12  |
| ✓ インド    | 33  |
| インドネシア   | 37  |
| 大韓民国     | 62  |
| ラオス      | 66  |
| マレーシア    | 70  |
| モルディヴ    | 80  |
| ✓ モンゴル   | 82  |
| ✓ ミャンマー  | 87  |
| ネパール     | 89  |
| パキスタン    | 99  |
| フィリピン    | 104 |
| シンガポール   | 122 |
| スリ・ランカ   | 124 |
| タイ       | 131 |
| ✓ ヴィエトナム | 153 |
| 香港       | 159 |

### 中東地域

|        |     |
|--------|-----|
| アルジェリア | 160 |
| バハレーン  | 161 |
| エジプト   | 161 |
| イラン    | 165 |
| イスラエル  | 168 |
| ジョルダン  | 169 |
| クウェイト  | 173 |

|           |     |
|-----------|-----|
| レバノン      | 173 |
| モロッコ      | 174 |
| オマーン      | 177 |
| カタル       | 180 |
| サウディ・アラビア | 181 |
| スーダン      | 183 |
| シリア       | 184 |
| チュニジア     | 187 |
| トルコ       | 189 |
| アラブ首長国連邦  | 194 |
| イエメン      | 195 |
| パレスチナ     | 197 |

### アフリカ地域

|          |     |
|----------|-----|
| アンゴラ     | 198 |
| ベナン      | 198 |
| ボツワナ     | 200 |
| ブルキナ・ファソ | 200 |
| ブルンディ    | 202 |
| カメルーン    | 202 |
| カーボ・ヴェルデ | 203 |
| 中央アフリカ   | 204 |
| チャード     | 206 |
| コモロ      | 206 |
| コンゴ      | 207 |
| ジブティ     | 208 |
| 赤道ギニア    | 209 |
| エリトリア    | 210 |
| エチオピア    | 210 |
| ガボン      | 213 |
| ガンビア     | 213 |
| ガーナ      | 214 |
| ギニア      | 217 |
| ギニア・ビザオ  | 218 |
| コートジボアール | 220 |
| ケニア      | 223 |
| レソト      | 231 |
| マダガスカル   | 232 |
| マラウイ     | 235 |
| マリ       | 238 |

|            |     |
|------------|-----|
| モーリタニア     | 240 |
| モーリシャス     | 242 |
| モザンビーク     | 243 |
| ナミビア       | 244 |
| ニジェール      | 246 |
| ナイジェリア     | 247 |
| ルワンダ       | 248 |
| サントメ・プリンシペ | 249 |
| セネガル       | 249 |
| セイシェル      | 252 |
| シエラ・レオーネ   | 253 |
| 南アフリカ      | 253 |
| スワジランド     | 254 |
| タンザニア      | 255 |
| トーゴ        | 260 |
| ウガンダ       | 260 |
| ザイール       | 263 |
| ザンビア       | 263 |
| ジンバブエ      | 269 |

## AMERICA

|           |     |
|-----------|-----|
| アルゼンティン   | 272 |
| バハマ       | 277 |
| バルバドス     | 277 |
| ベリーズ      | 278 |
| ボリヴィア     | 278 |
| ブラジル      | 285 |
| チリ        | 295 |
| コロンビア     | 301 |
| コスタ・リカ    | 304 |
| キューバ      | 307 |
| ドミニカ      | 307 |
| ドミニカ共和国   | 308 |
| エクアドル     | 312 |
| エル・サルヴァドル | 315 |
| グレナダ      | 318 |
| グアテマラ     | 319 |
| ガイアナ      | 322 |
| ハイティ      | 323 |
| ホンデュラス    | 323 |

|                    |     |
|--------------------|-----|
| ジャマイカ              | 327 |
| メキシコ               | 328 |
| ニカラグア              | 335 |
| パナマ                | 338 |
| パラグアイ              | 341 |
| ペルー                | 349 |
| セント・クリストファー・ネイヴィース | 351 |
| セント・ルシア            | 352 |
| セント・ヴィンセント         | 353 |
| スリナム               | 354 |
| トリニダッド・トバゴ         | 354 |
| ウルグアイ              | 355 |
| ヴェネズエラ             | 358 |

### 大洋州地域

|            |     |
|------------|-----|
| フィジー       | 360 |
| キリバス       | 362 |
| マーシャル諸島    | 363 |
| ミクロネシア     | 364 |
| ナウル        | 366 |
| パラオ        | 366 |
| バブア・ニューギニア | 368 |
| ソロモン諸島     | 370 |
| トンガ        | 373 |
| トゥヴァル      | 375 |
| ヴァヌアツ      | 376 |
| 西サモア       | 379 |
| クック諸島      | 381 |
| ニウエ        | 382 |
| 米領太平洋諸島    | 382 |

### ヨーロッパ地域

|          |     |
|----------|-----|
| アルバニア    | 383 |
| アルメニア    | 383 |
| アゼルバイジャン | 384 |
| ブルガリア    | 384 |
| サイプラス    | 386 |
| チェッコ     | 387 |
| グルジア     | 387 |
| ギリシャ     | 388 |



|          |     |
|----------|-----|
| ハンガリー    | 388 |
| カザフスタン   | 390 |
| キルギス     | 391 |
| マケドニア    | 393 |
| マルタ      | 394 |
| モルドヴァ    | 394 |
| ポーランド    | 395 |
| ルーマニア    | 396 |
| スロヴァキア   | 398 |
| スロヴェニア   | 399 |
| タジキスタン   | 399 |
| トルクメニスタン | 400 |
| ウズベキスタン  | 400 |

■第5部 事業実績・事業統計

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 第1 1994年度集団研修実績                       | 405 |
| 第2 1994年度国際緊急援助隊派遣と物資供与実績             | 428 |
| 第3 1994年度第三国研修実績                      | 433 |
| 第4 1994年度第二国研修実績                      | 439 |
| 第5 1994年度帰国研修員フォローアップチーム派遣実績          | 440 |
| 第6 「21世紀のための友情計画」青年招へい事業 国別・年度別受入実績   | 442 |
| 第7 無償資金協力の受注企業                        | 443 |
| 第8(A) 技術協力(暦年ベース)および無償資金協力(会計年度ベース)実績 | 450 |
| 第8(B) DACベース技術協力実績                    | 452 |
| 第9 形態別・事業別・年度別総括実績                    | 454 |
| 第10 年度別・形態別実績総括                       | 456 |
| 第11 年度別・形態別人数実績                       | 457 |
| 第12 地域別・形態別実績(経費・人数)                  | 458 |
| 第13 経費実績の事業別構成比                       | 460 |
| 第14 経費実績の地域別構成比                       | 462 |
| 第15 1994年度経費実績の分野別構成比                 | 463 |
| 第16 形態別実績による被援助国上位20カ国                | 464 |
| 第17 地域別・形態別・分野別人数実績                   | 476 |
| 第18 1994年度プロジェクト方式技術協力 事業別・地域別実績      | 480 |
| 第19 1994年度地域別・国別・分野別経費実績              | 482 |
| 第20 1994年度地域別・国別・予算科目別経費実績            | 496 |
| 第21 1994年度国別・形態別・分野別実績                | 510 |

# 国際協力事業団年報資料編の見方

## 1. 集計の基準

- (1)この年報に収録された実績等の集計は、国際協力事業団統計集計要領によっている。
- (2)集計対象期間は1952年4月1日から1995年3月31日までである。
- (3)年度は、すべて会計年度（4月1日から翌年3月31日まで）である。
- (4)国名表記は、国際協力事業団表記法に基づく。
- (5)分野分類は、統計集計要領の中分類（20分類）を用いた。
- (6)地域は、以下の6つに区分した。

アジア地域  
中近東地域  
アフリカ地域  
中南米地域  
大洋州地域  
ヨーロッパ地域等

地域区分については、アフガニスタン以西からサハラ砂漠以北の地域を「中近東地域」に、サハラ砂漠以南の地域を「アフリカ地域」に区分した。また、「ヨーロッパ地域等」は、ヨーロッパのほかに中央アジア、コーカサス、北米を含む。

- (7)事業は、以下のように区分した。

### 技術協力事業

技術研修員受入事業  
青年招へい事業  
技術協力専門家派遣事業  
技術協力機材供与事業  
プロジェクト方式技術協力事業  
開発調査事業

### 無償資金協力事業

青年海外協力隊派遣事業  
開発協力事業  
海外移住事業  
災害援助等協力事業  
技術協力専門家養成確保事業  
技術協力専門家等福利厚生事業

- (8)形態は、以下の7つに分類した。

研修員受入  
専門家派遣  
調査団派遣

青年海外協力隊派遣  
機材供与  
移住者送付  
プロジェクト方式技術協力

- (9)累計の人数実績は、当該年度予算によってその年度に新しく来日した研修員(新規研修員)、新しく任地に出発した専門家(新規専門家)、調査団員(新規調査団員)、協力隊員(新規協力隊員)、新しく渡航した移住者の人数のみを集計したものである。したがって、年度を越えて翌年、翌々年にまたがって在日または外地に勤務した者は、来日または出発した年度に1回のみ集計して、翌年、翌々年には集計の対象になっていない。
- (10)1994年度の実績は、新規の受入・派遣実績のみならず継続分の受入・派遣実績についても集計の対象とすることとし、新規分と継続分の合計数をもって集計している。
- (11)複数の国にわたって実施された調査などの経費については、1954年度から区分不能として集計しているが、1974年度から1993年度までの実績については、調査団派遣回数で割った数値を国別に算出のうえ、集計した。
- (12)1952年度から1979年度までは、国際機関方式による研修員受入経費実績はすべて国別に展開し分類集計していたが、1980年度から国際機関別に分類集計し、二国間方式による実績分とは別に集計した。
- (13)1987年度に米領太平洋諸島およびヤップ島の累計実績の見直しを行った結果、同年度集計分から、以下のとおり実績値の修正を行うこととした。
- ①1981年度以前の米領太平洋諸島の実績は、人数・経費とも、マリアナ諸島、ミクロネシア、マーシャル諸島の当該項目に含める。
- ②ヤップ島の実績は、1964年度にさかのぼり、すべてミクロネシアに含める。

## 2. 国別事業概要について

- (1)国別事業概要は、JICAの事業について、①国ごとに分け、②分野ごとに分け、③事業ごとに分けて、集計・記述したものである。
- (2)地域のなかの国の順番は、英語名のアルファベット順である。独立国以外は、地域の最後にまとめてある。
- (3)分野は統計集計要領に基づく大分類(10分類)によって分けた。それぞれの分野は、事業別に記述してある。ここで扱う事業は、機材供与事業、プロジェクト方式技術協力事業、開発調査事業、無償資金協力事業、開発協力事業の5つである。
- (4)二国間方式による実績のみを集計の対象としており、国際機関方式による実績は集計の対象からはずしてある。
- (5)開発調査事業の契約主体が外国政府を含めて当事業団以外の場合あるいは事前調査等役務提供契約の場合には、契約受注企業名は除いてある。
- (6)無償資金協力事業については、
- ① 契約主体が外国政府を含めて当事業団以外の場合あるいは事前調査等役務提供契約の場合には、契約受注企業名は除いてある。

- ② (事)は事前調査、(本)は本格調査、(報)は報告書説明、(資)は資機材等調査、(現)は現地確認調査、(実)は実施促進、(F/U)はフォローアップを表す。調査業務受注企業は基本設計・資機材等調査業務を受注した企業を指す。

### 3. 事業統計について

- (1)同一地域内の複数国にまたがって派遣された専門家、調査団などの派遣人数実績は、すべて当該地域内の合計の前に項目を設けた。また複数地域にまたがるものは、全世界の合計の前に「全世界」または「区分不能(世界)」の項目を設けた。
- (2)開発調査費のプロジェクト研究委託費、青年海外協力隊派遣費の派遣前訓練費、国内事業費などの経費については、個別区分不能経費として一括計上した。
- (3)国際機関方式による受入れおよび派遣の人数実績は、二国間方式による実績分とは別に国別・国際機関別に集計している。

### 4. 略号について

E/N……交換公文 (Exchange of Notes) の略。広義の条約の一種で、2つ以上の国家・国際機関の間の明示的合意の一形式。援助に際して交換されるE/Nには、受入国政府との間で合意した援助供与内容が政府間合意として記されている。無償資金協力では、これに基づいて資金が供与される。

R/D……討議事録 (Record of Discussions) の略。JICAが個々のプロジェクト方式技術協力を始めるにあたって、相手国の協力先機関と協力の内容について合意した事項をまとめ、双方が署名した文書。